

「150MHz帯アナログ簡易無線局用周波数におけるデジタル方式との周波数共用に関する調査検討会」の第4回会合を開催

北陸総合通信局は、3月9日（水）に、「150MHz帯アナログ簡易無線局用周波数におけるデジタル方式との周波数共用に関する調査検討会（座長：藤元 美俊 福井大学大学院准教授）」第4回会合（最終会合）を開催しました。

本調査検討会は、現行の150MHz帯アナログ簡易無線用の周波数帯におけるデジタル簡易無線用の周波数の割当方策並びにアナログ簡易無線と共用・共存して使用する際に必要な条件等について5月より調査検討を行ってきたもので、最終会合となる第4回会合において、これまでの検討結果を報告書に取りまとめました。

また、会合終了後には、藤元座長から斉藤北陸総合通信局長に報告書を提出しました。

北陸総合通信局では、取りまとめられた成果を活用して、150MHz帯デジタル簡易無線の早期実用化に向けて努めて参ります。



調査検討会（第4回）の様



藤元座長(中央)から斉藤局長(左)へ
報告書手交

連絡先：無線通信部企画調整課
（担当：坪倉、山口）
電話：076-233-4470